

もろいがいもだだ子

脚本 森田勝也
演出 鈴木龍男(劇団前進座)
音楽 児島明日香
美術 小林 楓(劇団前進座)
照明 龍野禎和(演技集団 朗)
制作 石坂慎二・蒔田敏雄
(公益社団法人 日本児童青少年演劇協会)
協力 ぶろだくしょんバオブバ

出演
圭子 滝沢口コ(東京芸術座)
あかり 志賀澤子(東京演劇アンサンブル)
美津子 前園恵子(前進座)

令和4年10月22日(土) ①18:30
23日(日) ②11:00 ③14:00
(各回30分前開場)

代々木・国立オリンピック記念青少年センター
カルチャー棟 小ホール

参加費:大人2,000円、中学生以下800円(自由席)

【ご来場のみなさまへ】

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、ご来場時のマスクの着用、検温、手指の消毒のご協力をお願いします。
体調不良の場合、ご来場をご遠慮ください。
感染防止のため、座席の間隔も広めにご用意しております。

【お申し込み・お問い合わせ】公益社団法人 日本児童青少年演劇協会

もういいかい 母だぞ

あらすじ

70歳を超えた圭子

孤独とさびしさに耐えきれなくなったそんな時
圭子の前に現れた高校時代の同級生、美津子とあかり
若かりし時の三人のとめどなく溢れる思い出
愛とは 家族とは 人生とは そして死とは
思い出から紡ぎだされてくる圭子の明日は？

作者の言葉

私も高齢者の仲間入りをしてから年月が経ちますが、なかなか世の中を達観できず、もがきながらの日々を送っています。

本当ならもう仙人の心境になっているはずだったのにと戸惑ってしまいます。
この作品は、人は年齢に関係なく、その時々、悩み、傷つき、不安を抱きながら生きていることを、若い世代にも観てもらいたいという思いで書いたものです。

私と同世代？の女性三人の役者さんがどんな世界を舞台につくってくれるのかとても楽しみです。

また、私自身の生き方が問われる気もして正直こわいですね。

出演者



滝沢ロコ

東京芸術座、俳優。芸歴45年。音楽劇、朗読を含め様々な舞台に出演。語りの会「ロコ企画」では平和を語り継ぐ公演を毎年開催。また、声優としても数多くのアニメや海外ドラマ、ナレーションに出演。長年、専門学校講師として後進の指導にもあたっている。



志賀澤子

女優・演出家・プロデューサー。東京演劇アンサンブル代表。1962年以来同劇団の舞台で、数多くの主演。文化庁在外研修でイタリアへ。海外公演11カ国制作、主演。木下順二『沖縄』波平秀など。一人芝居『ローズ』を2012年以来続けている。



前園恵子

劇団前進座。俳優歴49年。児童青少年演劇や山本周五郎作品等、幅広い役処と、喜劇から悲劇まで多数の舞台歴がある。今回の役、美津子は明るく可愛い女性。歳を重ねても、昔からの友達、仲よし三人集まれば…ほんとホッとする?!?